

第14回日本放射光学会年会・ 放射光科学合同シンポジウム開催要項

1. 開催日 2001年1月12日(金) 13日(土) 14日(日)
2. 場所 広島大学理学部(E棟会議室他)
3. 主催 日本放射光学会
共催 高エネルギー・加速器研究機構物質構造科学研究所放射光研究施設、東京大学物性研究所軌道放射物性研究施設、分子科学研究所極端紫外光実験施設、SPring-8(原研、理研、JASRI)、広島大学放射光科学研究センター、PF懇談会、VUV・SX高輝度光源利用者懇談会、UVSOR利用者懇談会、SPring-8利用者懇談会

4. プログラム要項

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1/12					UVSOR 利用者 懇談会	SPring-8 利用者 懇談会		PF懇談会		VUV/SX 利用者 懇談会			
				受 付									
1/13	企画	オーラル	昼 食	ポスター オーラル	*	特別講演	総会					懇親会	
	特別展示												
	施設報告												
	受 付												
1/14	企画	オーラル	昼 食	ポスター オーラル	*	* ポスター発表者がポスターに 必ずいるべき時間帯							
	特別展示												
	施設報告												
	受 付												

5. 参加費 会員 3,000円、 学生 1,000円(主催及び共催施設・団体所属の方)
非会員 5,000円、 学生 2,000円(上記以外の方)
懇親会 5,000円、 学生 2,000円

6. 発表者資格

日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウムの一般講演・ポスターの発表者(登壇者またはポスター発表の場合には説明者)は、主催団体の日本放射光学会会員、または共催団体の会員が職員、に限ります。

- (1) 共催団体の会員または職員で日本放射光学会会員となっていない方は、放射光科学の発展に学会の果たしている役割をご理解いただき、日本放射光学会に入会していただくことを強く希望します。
- (2) 発表申し込み時点で上記の資格を有しない方は、発表当日までに資格を取得する必要があります。とくに、日本放射光学会への入会申し込み手続きを至急行っていただくことを希望します。
- (3) 発表者が日本放射光学会の会員または共催団体の会員・職員である場合は、共同発表者の中に上記の資格を満たさない方が含まれていても差し支えありません。

なお、今回の年会では、学生会員の一般講演・ポスター発表を対象としてポスター賞・口頭発表賞を予定しております。詳細については、次号の学会誌「放射光」第13巻5号でお知らせします。

7. 予稿集原稿について

- ・すべてカメラレディで製作します(本のサイズA4)。必ず、郵送でお送り下さい。
- ・原稿提出期限: 2000年11月24日(金) 必着

《原稿送付先》日本放射光学会事務局

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-62-8 ビッグオフィスプラザ507 (有)ワーズ内

TEL: 03-5950-4896 FAX: 03-5950-1292 e-mail: jssrr@kk.ij4u.or.jp

8. プログラムの掲載

日本放射光学会誌「放射光」第13巻5号(2000年11月末発行予定)